

8 クロホオヒゲコウモリ

(ヒナコウモリ科)

兵庫県ランク:A

Myotis pruinus

環境省ランク:VU

種の概要

本州、四国、九州に分布する日本の固有種である。体重3~7gで日本のコウモリ類では最小の部類に入る。体毛は黒色で毛の先端が銀色に光る。比較的標高が低い照葉樹林の樹洞に生息していると考えられるが、国内での生息事例は断片的であり、特に西日本では極めて少ない。高標高に生息するヒメホオヒゲコウモリとすみ分けしていると考えられる。



県内における生息状況及びその他特記事項

兵庫県内では、これまで捕獲報告はなかったが、2012年に初めて宍粟市で雄の成獣2頭が捕獲された。樹洞性と考えられるため、原生林に近い照葉樹林があれば比較的標高に生息していると考えられる。

写真提供:衣笠 淳

保護上の留意点

比較的大きな樹洞がある森林に生息すると考えられるため、大木のある照葉樹林の保全が重要となる。

県内分布

宍粟市

【執筆者】横山 真弓

主要な選定理由

人為性	激減	
	環境	○
	捕獲	
特殊性	遺伝	
	特殊	○
学術性	孤立	
	極限	○
	限界	
	希少	○

